

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

悪性肝門部胆管閉塞に対する uncovered self-expandable metal stent による内視鏡的 side-by-side 乳頭外留置術の現状
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2015年1月1日～2018年10月31日まで当院消化器内科で切除不能悪性肝門部胆管閉塞に対する uncovered self-expandable metal stent による内視鏡的 side-by-side 乳頭外留置術を受けた患者</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>切除不能悪性肝門部胆管閉塞に対する内視鏡的胆管 self-expandable metal stent 留置術は有用な治療法であるが、両葉 side-by-side 留置術に関して一定の見解が得られていません。今回、悪性肝門部胆管閉塞に対する uncovered self-expandable metal stent による内視鏡的 side-by-side 乳頭外留置術の臨床成績（手技成功率、stent 閉塞率、閉塞期間、偶発症）を後方視的に検討する研究を計画しました。</p> <p><b>研究期間</b></p> <p>医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可後～2021年3月31日</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、家族歴、現病歴、留置日、stent 留置日、手技成功率、stent 閉塞率、閉塞期間、偶発症、血液検査所見（アミラーゼ値）、画像検査所見（超音波、CT、MRI、内視鏡、X線透視）</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属：昭和大学病院（医学部内科学講座消化器内科学部門） 研究責任者：北村 勝哉 住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8535</p>